

# ZOOMによるオンライン講座

参加費：無料

毎回、好評を頂いている『労災・職業病講座』。

今回のテーマは【新型コロナウイルス感染症の対応～保健所で何が起きていたのか？医療従事者と一緒に考える】です。

現在もなお終息が見通せない、新型コロナウイルス感染症パンデミック。日本では各地域の保健所が、感染者の相談対応、行動履歴の調査、PCR検査や医療機関への橋渡し、疫学調査など、様々な対応に奮闘・奔走してきました。今回の講座では横須賀市の保健所職員であった森田洋郎さんに、保健所で何が起きていたのか？保健所の果たした役割などのお話を頂きます。また講座に参加された医療従事者の皆さんと一緒に、感染症流行の対応にあたり、保健所と医療機関の連携について意見交換したいと考えます。ぜひご参加ください。



講師：森田 洋郎

(元横須賀市保健所職員・現社会保険労務士／行政書士)

2023年2月4日(土) 14時00分～15時30分

共催：一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会

NPO 法人神奈川労災職業病センター

申込：WEB <https://koshc.org/>

「QRコード」からも申込できます→

問合せ：045-573-4289 (鈴木)



医療関係者（医師・看護師・事務職・MSW等）のための  
労災職業病講座

新型コロナウイルス感染症の対応

保健所で何が起きていたのか？、医療従事者と一緒に考える

